

ポプラとローソンによる新型店舗 「ローソン・ポプラ」鳥取県内にオープン

11/20日(金)、午前 9:00～「米子西河崎店」にてオープニングセレモニーを実施

株式会社ポプラ（広島県広島市、代表取締役社長 目黒 真司、以下「ポプラ」）と株式会社ローソン（東京都品川区、代表取締役社長 玉塚 元一、以下「ローソン」）は、2014年12月に資本業務提携契約を締結、2015年9月にはさらなる経営体制の強化にむけて、双方のチェーンブランドの強みを相互活用するため、新たに店舗レベルでの業務提携について基本合意書を締結し、共同の取り組みを進めて参りました。

このたびポプラとローソンは、山陰地区における新たな取り組みとしてダブルブランド店舗「ローソン・ポプラ」を新設し、先行2店舗「ローソン・ポプラ米子西河崎店」、「ローソン・ポプラ鳥取緑ヶ丘店」を11月20日（金）にオープン致します。

今回オープンする2店舗はポプラ既存直営店を改装し、通常のローソン店舗の品揃えにポプラオリジナルの店内調理弁当「ポップ弁」の機能を加えた新型店舗です。

これら先行2店舗の検証結果をもとに、2016年春以降、既存のポプラ加盟店にダブルブランド「ローソン・ポプラ」への移行、または「ポプラ」ブランドでの継続を選択いただくための準備を進めてまいります。

【出店の背景】

山陰地域では少子高齢化の進行や地元小売店の減少等の社会環境変化により、地域の生活インフラとしてコンビニエンスストアの社会的役割は大きくなっております。これに対応するために、地域のお客様の生活支援を目指すローソンと、特長ある商品づくりで地元のお客様に支持されるポプラが協力し、両社が持つ店舗・配送インフラの段階的な共通化を促進、商品開発や品揃えで連携することで効率的店舗運営体制を整え、山陰地区のお客様のニーズにお応えして参ります。



【店舗概要】

店舗名	ローソン・ポプラ米子西河崎店 (旧ポプラ米子西河崎店)	ローソン・ポプラ鳥取緑ヶ丘店 (旧ポプラ鳥取緑ヶ丘店)
所在地	鳥取県米子市河崎 3298-8	鳥取県鳥取市緑ヶ丘 3-9-17
オープン日時	11月20日(金) 午前 9:15 ※9:00よりオープニングセレモニー	11月20日(金) 午前 7:00
面積	店舗 199.71 m ² (売場 162.27 m ²)	店舗 147.12 m ² (売場 127.96 m ²)
アイテム数	3000SKU ※既存ローソン品揃え+ポップ弁 12品	
営業時間	24時間営業、年中無休	

＜この資料に関するお問合せ先＞

株式会社ポプラ 管理本部 経営企画室
株式会社ローソン 広報室

電話:082-837-3510
電話:03-5435-2773